

高蔵小学校プールでの水泳授業後における 児童の集団救急搬送について（第二報）

1 概要

6月23日、小倉南区の高蔵小学校プールでの水泳授業の実施後に、手に湿疹としびれのような症状が出た児童や、腹痛を訴える児童が発生したため、救急搬送の要請を行った。

【高蔵小学校】 小倉南区上吉田三丁目11番1号
児童生徒数158名、8クラス（※令和7年5月1日時点）
学校長：本庄 裕子

2 現状と今後の対応

■6月23日

- ・高蔵小のプール授業後、児童25名が「湿疹、しびれ、腹痛」の症状を訴え救急搬送。
- ・現在、原因を究明中。
- ・プールの水質検査を市薬剤師会に依頼、実施。
- ・全市立小・中・特別支援学校で、プールの使用中止を決定。

■6月24日

<児童の状況>

- ・6月23日に搬送された25名の児童は医療機関を受診、必要な検査を行った後帰宅。症状は軽快。新たに症状を訴える児童は無し。

<調査と対応の状況>

○高蔵小学校での状況

- ・市薬剤師会によるプールの水質検査の結果については、「異常なし」であった。
- ・湿疹が出ている箇所は、児童の手根部（手のひらの付け根）に集中していた。
- ・かぶれや湿疹等の発生原因となる可能性があることから、プールの施設や周辺の樹木についても調査中。
- ・学校は今回の事案をもとに「今年度の学校プールの使用は控えることを決定」。
- 代案として、近隣の学校外のプールの活用について、関係部署と調整中。

○その他の学校の状況

- ・子どもの安全確保の観点から、全市立小・中・特別支援学校のプールを対象とした水質検査を、今週中の完了を目指して現在実施中。
- （プール開きをしていない学校を除く）
- ・各種調査の結果を踏まえ、安全性が確認できれば、水泳授業を再開する予定。

3 その他 原因がわかり次第、続報をお知らせします。

■プールの水質・児童の健康に関すること

教育委員会学校保健課 TEL：582-2381（課長）藤田、（係長）加地

■今後のプール授業に関すること

教育委員会学校教育課 TEL：582-2368（課長）武藤、（係長）瀧口

小倉南区・高蔵小学校プール事案について
(教育長コメント)

この度、高蔵小学校において、プール開きの日（６月２３日）に児童が救急搬送される事案が発生し、児童、保護者のみなさまをはじめ、多くの関係者にご心配とご不安をおかけしたことを申し訳なく思っております。

昨日救急搬送された児童２５名は、いずれも当日中に、病院にて診察・検査を終え帰宅し、症状は軽快しております。

また、新たに症状を訴える児童は確認されておられません。

教育委員会では、事案発生後速やかに、児童の安全確保のため全市立小・中・特別支援学校のプールの利用を中止しました。

その上で、薬剤師会等と連携し、高蔵小学校を含む全市立小・中・特別支援学校のプールについて、緊急的に一斉の水質検査を開始したところです。

高蔵小学校については、本日、薬剤師会の検査の結果「異状なし」であることが判明しましたが、今回の事案を踏まえて、学校長が「今年度の学校プールの利用を見合わせる」こととし、代案として学校外のプールの活用について現在、関係部署と調整を進めています。

また、現在、全市立小・中・特別支援学校を対象に水質検査を、鋭意進めているところですが、検査の結果プールの安全・安心が確認できた後に、学校プールの利用を再開したいと考えています。

今後も、教育委員会としては、児童生徒の安全・安心を最優先に、迅速かつ適切に対応して参ります。

令和７年６月２４日

北九州市教育委員会 教育長 太田 清治